

第57回 天理市民体育大会 卓球競技

1. 主催 天理市
2. 主管 天理市体育協会・天理市卓球協会
3. 期 日 令和6年9月7日(土)
受付 午前8時45分 開会式 午前9時
4. 会 場 天理市立総合体育館
5. 種 別 (1) 中学校男子・女子の部(各学年別)・・・個人戦
(2) 〃 男子・女子の部・・・・・・・・・・団体戦
(3) 高等学校男子・女子の部(各学年別)・・・個人戦
(4) 〃 男子・女子の部・・・・・・・・・・団体戦
(5) 一般男子・女子の部(A～C各ブロック別)・・・個人戦
(6) 〃 男子・女子の部・・・・・・・・・・ダブルス戦
6. 参加資格 市内在住・在勤されている方並びに在学中の学生(学生卓球連盟登録者を除く)・生徒
7. 申 込 (1) 申込期間 8月1日(木)から8月30日(金)まで
※午前9時～午後5時まで(土・日・祝日を除く)
- (2) 申込方法 ①直接の場合
申込用紙に必要事項を記入してスポーツ振興課へ提出してください。
- ②FAX、Eメールの場合
申込用紙に必要事項を記入または入力して送信してください。送信後、スポーツ振興課へ送信したことを電話でお伝えください。

【申込先】 天理市役所(5階)文化スポーツ振興課

住所 〒632-8555 天理市川原城町605番地

電話 63-1001(内線551・552) FAX 62-0100

E-mail sport-moushikomi@city.tenri.nara.jp

(3) 競技等の詳細についてお問い合わせは

ちとせ あきのり
千歳 章倫 TEL 090-4287-0455まで

(平日20時以降、土日は終日)

8. 種別・参加条件（申合せ事項）・競技方法

〔1〕中学校の部

【団体戦】〔男子団体の部・女子団体の部〕

○団体の部は、天理市内に設置されている中学校在籍者が学校単位で出場できる。

○団体戦は、2シングルス・1ダブルスで構成し、1番目と2番目にシングルスを置き、3番目にダブルスを置く。3～4名編成。

〔例：1番Aさん、2番Bさん、3番AさんとCさんか、BさんとCさん、または、CさんとDさん〕。シングルス出場者同士でダブルスは組めない。

○参加チーム数の制限はなし。

○1チームに所属して出場のこと。重複して所属することはできない。

【個人戦】〔男子1年生の部、男子2年生の部、男子3年生の部〕

〔女子1年生の部、女子2年生の部、女子3年生の部〕

○個人戦はいずれか1種目のみ出場できる。

○参加者の人数制限はなし。

※（お願い）申込時において、必ず競技成績上位順に申し込みをしてください。

〔競技方法〕○日本卓球協会規則および大会規程に準ずる。

※ 但し、3セットマッチの11本ゲームとする。

〔注 意〕○出場数が1名（個人戦）しか申し込みがない場合、他の種目と合同で開催する。出場数が1チーム（団体戦）しかない場合はその種目は開催しない。

.....

〔2〕高等学校の部

【団体戦】〔男子団体の部・女子団体の部〕

○団体の部は、天理市内に設置されている高等学校在籍者が学校単位で出場できる。

○団体戦は、2シングルス・1ダブルスで構成し、1番目と2番目にシングルスを置き、3番目にダブルスを置く。3～4名編成。

〔例：1番Aさん、2番Bさん、3番AさんとCさんか、BさんとCさん、または、CさんとDさん〕。シングルス出場者同士でダブルスは組めない。

○参加チーム数の制限はなし。

○1チームに所属して出場のこと。重複して所属することはできない。

【個人戦】〔男子1年生の部、男子2年生の部、男子3・4年生の部〕

〔女子1年生の部、女子2年生の部、女子3・4年生の部〕

○個人戦はいずれか1種目のみ出場できる。

○参加者の人数制限はなし。

※（お願い）申込時において、必ず競技成績上位順に申し込みをしてください。

〔競技方法〕○日本卓球協会規則および大会規程に準ずる。

※ 但し、3セットマッチの11本ゲームとする。

〔注 意〕 ○出場数が1名（個人戦）しか申し込みがない場合、他の種目と合同で開催する。出場数が1チーム（団体戦）しかない場合はその種目は開催しない。

.....

〔3〕 一般の部〔個人の部、ダブルスの部〕

【共通事項】 ○個人の部は、いずれか1種目のみ出場できる。

○個人の部とダブルスの部は重複して出場できる。

※（お願い）同職場、同町・地域の選手同士が初戦で対戦するのを極力避けるため、職場名・町名を、必ず明記のこと。

【個人戦】

〔男子Aブロックの部、男子Bブロックの部、男子Cブロックの部〕

〔女子Aブロックの部、女子Bブロックの部、女子Cブロックの部〕

■ Aブロックの部 → ○オープン競技とし、一般社会人、大学生〔学生連盟登録者を除く〕が出場できる。

■ Bブロックの部 → ○相当、卓球経験年数を有する一般社会人〔在学時代卓球部在籍者を含む〕ならびに大学生。

○前年度当大会Bブロック優勝者はAブロックに申込のこと。〔※前年度当大会Cブロック優勝者はBブロックに申込のこと〕

■ Cブロックの部 → ○卓球経験年数の浅い一般社会人、ならびに大学生。
○前年度当大会Cブロック優勝者はBブロックに申込のこと

〔競技方法〕 ○日本卓球協会規則および大会規程に準ずる。

※ 但し、3セットマッチの11本ゲームとする。

【ダブルス戦】〔男子ダブルスの部、女子ダブルスの部〕

○一般社会人ならびに大学生〔学生連盟登録者を除く〕が出場できる。

○男女混合ペアの場合は、男子ダブルスの部に出場できるものとする。

〔競技方法〕 ○日本卓球協会規則および大会規程に準ずる。

※ 但し、3セットマッチの11本ゲームとする。

〔注 意〕 ○出場数が1名（個人戦）しか申し込みがない場合、他の種目と合同で開催する。出場数が1組（ダブルス戦）しかない場合はその種目は開催しない。

9. 表彰 第3位まで表彰し、優勝者（チーム）には優勝メダル（優勝杯）を授与する。

※ 優勝杯は、次回大会まで保管し、次年度開会式において返還すること。

10. 注意事項

- (1) 選手は、上衣の背に、姓を記入したゼッケンを着用してください。
- (2) 選手は、体育館用の上靴(運動靴)を用意し、入館の際に履き替え、下履きのままで体育館に入らないでください。また、上靴で館外に出ないでください。
- (3) 組み合わせは卓球協会で行う。
- (4) 大会中に発生した事故・傷害等についての応急処置は行いますが、以後の責任は一切負いません。健康管理には充分注意して下さい。
- (5) 競技会場施設の使用規則を守り、出したゴミはすべて持ち帰ること。